

特集

Special
feature

誰もが魅了
される絶景



乗鞍岳

バスなどで標高2702mの畳平まで行くことができる乗鞍岳は、国の特別天然記念物であるライチョウや高山植物の女王と呼ばれるコマクサなどを手軽に見ることができる特別な場所です。標高3026mの主峰「剣ヶ峰」へは片道90分ほどで登山を楽しむことができます。



誰もが魅了される絶景

中部山岳

国立公園を

散策しませんか？

中部山岳国立公園とは？
— 先人たちのたゆまぬ努力 —

私たちが住むまちには、中部山岳国立公園を始めとした多くの人を魅了する美しい自然があります。中部山岳国立公園は、昭和9年(1934年)に日本で誕生した、最初の国立公園の一つであり、槍・穂高連峰、乗鞍岳、立山連峰といった標高3000m級の山々が連なる、日本を代表する山岳公園です。このような素晴らしい自然や景色を後世に残していくため、マイカー規制や美化活動、外来種の除去作業など、自然を守る取り組みを積極的に行っています。今回の特集では、中部山岳国立公園の魅力をお伝えします。

[問合せ]
環境政策推進課 ☎35-3533

新穂高ロープウェイ・飛騨山脈(北アルプス)

日本で唯一の2階建てロープウェイで標高2156mの展望台へ行くことができます。「ミシュラン・グリーンガイド」で紹介される展望台からは、四季折々の槍・穂高連峰、笠ヶ岳などの飛騨山脈(北アルプス)の大パノラマを楽しめます。

